

SGHアジア探究文系 活動報告1

平成27年4月23日

北野高校のSGHアジア探究も2年目を迎えました。今年度は アジア探究文系社会系統24名 アジア探究文系英語系統10名 が中心となって研究を進めていきます。アジア探究理系22名については、別の活動報告をご覧ください。

【アジア探究文系社会系統の年間予定概略】

※日程は変更されることもあります

※講演等のタイトルはすべて仮題です

※講演・講義の一部は英語系統の講座と共催です

◇土曜日の講演等

- 4 / 25 (土) 京都大学東南アジア研究所岡本正明准教授(本校卒業生)
講演「東南アジアの魅力とパームオイル産業」
講演後、留学生との昼食会
- 5 / 23 (土) 長崎県立大学ピヤ准教授
講演「広告と比較文化～日本とタイの違い」
- 6 / 20 (土) J E T R O 助川成也氏
講演「ASEANと日本企業～タイからの報告」
- 7 / 18 (土) 京都大学地域研究統合情報センター西芳実准教授
講演「アチェ津波被害の現場から～災害・防災と地域社会」
- 12 / 12 (土) タイ研修参加者の事前研修
- 1 / 23 (土) 外部での発表会またはパネルディスカッションへの参加予定

◇ワークショップ

- 9 / 15 (火) 大学教授・留学生・企業経営者によるワークショップ
- 10 / 22 (木) 大学教授・留学生・企業経営者によるワークショップ

◇木曜5限の利用

- 4 / 23 (木) 校内スタッフの講義「東南アジアの歴史と研究方針」
- 4 / 30 (木) 校内スタッフの講義「東南アジアの地理と災害」
- 5 / 14 (木) 校内スタッフの講義「東南アジアと日本企業」
- 6 / 4 (木) 校内スタッフの講義「グローバル時代のマーケティング」
- 6 / 25 (木) D a r i - k 経営者吉野慶一氏の講義「スラウェシ島とチョコレート」

#その他の木曜5限はグループごとの自主探究となります。

◇タイ研修(SGH講座に参加する生徒のみ対象)

12 / 25 (金)～29 (火)の4泊で実施

バンコク市内の高校での交流や研究成果の発表, 日系企業での講演, 現地大学での講義, その他

◇ハワイ研修

7 / 26 (日)～8 / 2 (日)に実施

移民研究に関する講義等を含む

◇発表会

- 11 / 21 (土) 中間発表会(北野高校内)
- 1 / 30 (土) 最終発表会(会場は校外)

4/23 (木)

校内スタッフ講義「東南アジアの歴史～多様性を知り誤解を無くす」

早速、最初の講義を行いました。多様性にあふれる東南アジアの状況はいかにして生まれたのか。日本に住んでいると、どれくらい東南アジアを誤解する可能性があるか。できるだけ、意外性のある話題をレクチャーしました。



I 東南アジアの歴史と多様性

上座仏教化の影響～11世紀以降

南下してきたビルマ人やタイ人が受容
スリランカからバガン朝・大陸部全域へ
アンコール朝の落日

大陸部は上座仏教圏か儒教圏に入った

III 偏見や誤解を取り除く

急激な経済成長を遂げつつあるASEAN諸国は、日本経済の軌跡を追いかけている？

○か ×か

III 偏見や誤解を取り除く

東南アジアでも後進国のミャンマーやラオスでは、女性の地位が低く、出生率が非常に高い。また、働く女性は少ない。

○か ×か